

ハッチョウトンボ

Nannophya pygmaea

トンボ目 トンボ科

カテゴリー

大分県 II

環境庁 掲載なし



昆
虫
類

トンボの仲間では国内最小で、体長20mmほどであるため、一目で他種と区別できる。日当たりのよい丘陵地の湿原や浅い湿地に生息する。成虫は5月上旬から現れ、8月下旬までみられる。地上15cmくらいを飛び、生息域を離れない。県内では、ごく限られた地域に分布する。湿地の開発や土砂の流れ込みによる湿地の陸化で、生息地の減少や消滅が懸念される。

(写真・文：羽田孝吉)

県内分布 安心院町

分布域 本州、四国、九州